



重症児デイサービス リノキッズ 児童発達支援 支援プログラム

更新日
2026年6月1日

法人（事業所）理念		どんな重い障がいがあっても生まれ育った地域で暮らす	
支援方針		「伝える」を支え「伝わる」を育み「伝えたい」が広がる場所	
営業時間		10 時 ~ 16 時	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅でご家族が日常的に行う医療的生活援助行為（人工呼吸器管理・酸素療法・吸引・経管栄養・排尿便管理・痙攣時対応・緊急時対応・口腔内ケア）を行う ・ 食事の楽しさ（経口の食事や、味見などの味覚の刺激）を知り、安全に嚥下を行うように介助する。 ・ 入浴時間が、安全に、かつ楽しい時間になるよう支援する ・ 呼吸がしやすく落ち着いて過ごせるように、ポジショニングを工夫する 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ 口腔ケアやマッサージなど、個々に応じた介入を行い口腔機能・感覚の維持と向上を目指す ・ 呼吸状態や筋緊張に配慮した姿勢保持・ポジショニングを実施して活動に参加できるように支援する ・ 遊びや製作活動で五感を刺激して、様々な運動感覚の経験をする 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製作活動では、ひとりひとりに合わせた手段を工夫し、製作部品の形・素材・色などを知る事が出来る ・ お出かけや季節にあった遊びを行い、自然現象や季節の移り変わりを感じる ・ 朝の会に参加する <ul style="list-style-type: none"> ・ 手遊び ~ 1日の始まりの合図、わくわく感を感じる、気持ちを整える ・ お名前呼び ~ 自分の名前や、お友達の存在や名前の確認 ・ 日にちの確認 ~ 日にちの確認、数字に触れる、お天気の確認、天気を考える ・ 歌 ~ 季節の確認、職員の歌でリラックスする ・ 活動の発表 ~ 1日の見通しを知る ・ ふれあい体操 ~ 身体の緊張を緩和する。その日の身体の様子や体調を確認する。身体部位の名称や、ボディイメージの認識を促す 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小さなサインや「伝えたい気持ち」を丁寧に受け止め「伝わる」ことの喜びが得られるように支援をする。 ・ 視線入力装置やVOCAや各種スイッチを取り入れ、代替的コミュニケーション手段の活用拡大を促す 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ スタッフとの継続的な関わりにより、信頼関係を維持し安心感を得る ・ ルールのある遊びやゲームなど、小集団での活動を通して他児者と関わり社会性を育む 	
	家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 常に寄り添う気持ちを忘れずに支援する ・ 半年ごとの保護者面談 ・ 茶話会や保護者参加イベントを設ける 	移行支援
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談室や関わる各サービスとの連携 	職員の質の向上	法人内研修・外部研修への参加
主な行事等	季節の行事、お誕生会、家族会、卒園式、進級・進学おめでとう会、リノリンピック夏祭り（リノフェス）、ぶどう狩り、ハロウィン仮装、クリスマス会、年末餅つき、お祝い事の餅つき		